

重要インフラにおける分野横断的演習の実施について ～【CIIREX 2012(シーレックス 2012) *1]～

内閣官房情報セキュリティセンターは、大規模なIT障害の要因となり得る事態が生じた場合に、重要インフラ各分野が的確に情報共有・連携して、IT障害の未然防止やIT障害に係る被害の最小化・早期復旧を図ることができるよう、重要インフラ事業者等の協力を得て、平成18年度から分野横断的演習を実施しています。

7回目となる本年度の演習の概要は、次の通りです。

1. 実施日時・場所

平成24年12月10日（月）12：00～18：30

株式会社三菱総合研究所 会議室

（東京都千代田区永田町2-10-3 東急キャピトルタワー）

2. 参加予定機関等

【重要インフラ事業者等】10分野（情報通信、金融、航空、鉄道、電力、ガス、政府・行政サービス、医療、水道、物流）

【セプター】10分野の14セプター*2

【分野横断的演習関係有識者】

【政府】重要インフラ所管省庁

（金融庁、総務省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省）

内閣官房情報セキュリティセンター（NISC）

合計 140名程度が参加予定（一部の事業者は自職場から参加）

*1：「CIIREX」は「重要インフラにおける分野横断的演習」の略称。以下の英文の頭文字。

CIIREX 2012：Critical Infrastructure Incident Response Exercise 2012

*2：「セプター（CEPTOAR）」とは、各重要インフラ分野で整備されている情報共有体制のこと。情報共有・分析機能を示す英文の頭文字。

CEPTOAR：Capability for Engineering of Protection, Technical Operation, Analysis and Response

3. 演習の概要

首都圏及び周辺地域において、大規模な停電、通信障害等の複合障害により各分野のサービスに影響が発生し、さらに、復旧がほぼ終了した後で便乗型の情報セキュリティ事案が多数発覚する事態を想定します。

こうした状況の下で、複合障害に伴うIT被害の最小化・早期復旧、情報セキュリティ事案に対する防護等が円滑に行われるよう、分野間、官民間等の情報共有や連携対処等に関する演習を実施します。

4. 重要インフラ事業者等の検証課題

- ①複合障害の発生から復旧までの技術的対応（復旧段階に重点）
- ②情報セキュリティ事案への技術的対応
- ③事業継続計画（BCP）等の発動、解除方法
- ④NISC、所管省庁、他事業者等との情報連絡や情報共有のあり方、マスコミや顧客への広報のあり方
- ⑤自職場環境における演習の効果

（参考）

○IT戦略本部の情報セキュリティ政策会議（議長：内閣官房長官）では、我が国における重要インフラ防護の総合的なアクションプランとして、「重要インフラの情報セキュリティ対策に係る第2次行動計画」（以下「第2次行動計画」と言う。2009～2013年度の5ヶ年計画）を策定している。（2009年2月に決定、2012年4月に改定）

○第2次行動計画は、「ITの機能不全が引き起こすサービスの停止や機能の低下等」（IT障害）から重要インフラを防護するための計画であり、①安全基準等の整備及び浸透、②情報共有体制の強化、③共通脅威分析、④分野横断的演習、⑤環境変化への対応の5つを柱とし、官民で緊密に連携を取りつつ、情報セキュリティ対策に取り組んでいます。分野横断的演習は、この行動計画に基づいて実施されるものです。

○第2次行動計画では、「重要インフラ」を、「情報通信」、「金融」、「航空」、「鉄道」、「電力」、「ガス」、「政府・行政サービス（地方公共団体を含む。）」、「医療」、「水道」及び「物流」の10分野としています。

【問い合わせ先】

内閣官房情報セキュリティセンター

内閣参事官 小室 充弘

参事官補佐 渡部 康一

電話：03-3581-8903

— <2012年度> —

テーマ： 電力、通信等の複合障害と便乗型情報セキュリティインシデント

機能演習（自職場環境を含む演習）

首都圏及び周辺地域において、大規模な停電、通信障害等の複合障害により各分野のサービスに影響が発生し、さらに復旧がほぼ終了した後で便乗型の情報セキュリティインシデントが多数発覚する事態を想定。

こうした状況の下で、複合障害に伴うIT被害の最小化・早期復旧や情報セキュリティインシデントに対する防護等が円滑に行われるよう、分野間、官民間等の情報共有、連携対処等に関する演習を実施。

— <2011年度> —

テーマ： 電力、通信、水道、ガスの広域的かつ複合的なサービス障害

機能演習（自職場環境を含む演習）

首都圏を中心とした地域において、停電、通信障害、断水、ガス供給停止が広域的かつ複合的に発生した事態を想定し、重要インフラ分野の情報システムに及ぼす影響についての情報共有やIT障害の未然防止・被害最小化等、各分野のサービス維持や早期復旧に関する演習を実施。

— <2010年度> —

テーマ： 大規模通信障害

機能演習（自職場環境を含む演習）

大規模通信障害が発生したことを想定し、重要インフラ分野の情報システムに及ぼす影響についての情報共有や、通信障害に伴うIT障害の未然防止・被害最小化等、各分野のサービス維持や早期復旧に関する演習を実施。

— <2009年度> —

テーマ： 広域停電

機能演習

広域停電が発生したことを想定し、重要インフラ分野の情報システムに及ぼす影響についての情報共有や、停電に伴う通信障害への対応等、各分野のサービス維持・早期復旧に関する演習を実施。



全体会議



機能演習